

## 家庭ごみの

### 分け方・出し方

### Q&A

自分の地区の収集日は、今号に折り込まれている分別収集  
日程表や市公式ホームページで確認してください。

#### 問い合わせ先

●クリーンセンター  
環境課リサイクル推進班 ☎(93) 4529  
☎(93) 4946

#### ■可燃ごみ編

Q 庭で刈った草は、可燃ごみの袋に入れて出せますか？

A 刈った草は乾かして、土をよくはたき、可燃ごみとして出すことができます。なお、クリーンセンターへ直接搬入するときは、中身が確認できる透明な袋に入れてください。

#### ▼ひとくちメモ

家庭から出される可燃ごみの中で一番多いのが生ごみで、その約80%が水分です。

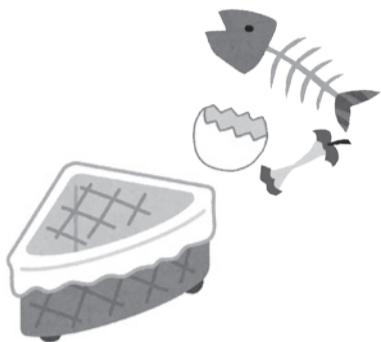
水切りをすることで、ごみの減量や悪臭・腐敗の防止につながるため、水切りにご協力ください。

#### 【水切りのポイント】

○野菜などの皮は洗う前にむき、水分を含んだものとは別に、ザルに入れるなど水に濡らさないようにしましょう。

○お茶がらやティーバッグなど、水分を多く含むものは水気をしぼりましょう。

○野菜くずやお茶がらなどは、できるだけ乾燥させてから捨てましょう



#### ■不燃ごみ編

Q 塗料缶・スプレー缶・ガスライターの、中身が残ったまま出せますか？

A 出せません。塗料などの液体が入っているスプレー缶は、中身を使い切るか取り除いてから（塗料などを染み込ませた新聞紙などは可燃ごみとして）、ガスライターの使用い切ってから出してください。

#### ▼ひとくちメモ

スプレー缶の中身が入っていると収集時などに爆発する恐れがあり、大変危険です。作業員の安全確保のため必ず使い切り、穴を開ける場合は必ず火気のない屋外で行ってください。

#### ■有害ごみ編

Q 使用済みの乾電池や蛍光灯はどう出せばよいですか？

A ガラスびん・ペットボトルの収集日に出せます。指定袋はありませんので、乾電池は透明な袋など、蛍光灯は購入時の箱などに入れて割れないように出してください。

#### ■粗大ごみ編

Q 電池を使用しているプラスチック製のおもちゃなど、材質が混合しているものは、どうして粗大ごみになるのですか？

A 「プラスチックと鉄」や「木と鉄」などの混合物は、材質ごとに分けてリサイクル処理するために、粗大ごみの扱いにしています。

Q 針金、傘、コード、ハンガーは、どうして粗大ごみになるのですか？

A 機械に絡みやすく施設の故障の原因になるため、粗大ごみの扱いとしています。

#### ▼ひとくちメモ

粗大ごみは、収集場所には出せません。個別収集(有料)を申し込むか、クリーンセンターに直接搬入(100kgまで無料・超過分有料)してください。

○個別収集 500kgまで、1台3、240円

超過分5・4円/kg加算

○クリーンセンター直接搬入 100kgまで無料  
超過分5・4円/kg加算

#### ■その他

Q 新聞、雑誌、ダンボール、飲料用紙パック、衣類、シート、毛布などの資源物はどのように出したらいいですか？

A 自治会や子ども会、市民団体などの資源回収運動を利用するか、クリーンセンターに直接搬入してください。

なお、新聞は新聞販売店や古紙回収業者でも回収をしています。また、飲料用紙パックは、収集場所に出すか、スーパリーなどに設置してある回収箱に出すこともできます。

Q 住んでいる所の近くにごみ収集場所がない場合は、どのようにすればいいですか？

A 新規に「ごみ収集場所」を設置するには、原則として3戸以上の家庭で利用することを条件に設置できます。詳しくは、クリーンセンターに問い合わせてください。

また、既存の「ごみ収集場所」を利用する場合には、地域の人たちが設置管理していますので、利用者に声を掛け、ルールを守って利用してください。



## ごみの減量化にご協力を

市では、ごみの減量化のため、資源回収運動と生ごみ堆肥化を推進しています。資源回収運動や生ごみ堆肥化は、資源の有効活用や、市のごみ処理経費の削減にもつながります。

環境課リサイクル推進班 ☎(93) 4946

### 資源回収運動に参加しましょう

#### ■資源回収運動とは

皆さんが一定の日時や場所を決めて、リサイクルできる資源物を持ち寄り、直接業者に回収してもらう運動です。

ごみを分別し、資源回収に出すことで、資源をリサイクルできるほか、ごみ処理経費の削減にもつながります。分別と資源回収運動にご理解とご協力をお願いします。

#### ■資源物

- 新聞 ○雑誌 ○段ボール
- 飲料用紙パック
- パッケージペーパー（お菓子箱、紙袋など）
- 衣類 ○シート ○毛布
- 飲料用アルミ缶
- ビール瓶
- 一升瓶（緑、茶色酒瓶）

#### ■利用方法

資源回収運動を利用するときは、市環境課で最寄りの資源回収団体を紹介します。

#### ■その他

資源回収団体（区、自治会、子ども会、PTAなど）に対し、回収量に応じて奨励金を交付しています。新規団体の登録も随時受け付けています。

### 生ごみ堆肥化容器等の購入費の一部助成

#### ■対象

次の全ての要件を満たす人  
○市内に住所を有し、かつ、居住している（事業所などの法人を除く）  
○容器などを設置する場所がある

○容器などを適正に維持管理できる

○堆肥を自家処理できる

○容器の種類・助成金額など  
堆肥化容器・コンポスト

購入費の2分の1、  
1基当たり限度額 3千円

※電気式生ごみ処理機  
購入費の2分の1、  
1基当たり限度額 2万5千円  
※助成金額は100円未満切り捨てで、1世帯に対する年度内の助成金額は、2万5千円が限度です。

※電気式生ごみ処理機の申請は、交付を受けた日から5年を経過しなければ、再び申請することはできません。ただし、「故障して使えなくなった」などの理由は除きます。

#### ■持ち物

領収書、カタログ（コピー可）、印鑑、通帳

#### ■その他

申請後に職員が設置状況の確認に訪問します。

### 初めてみませんか？ アダプトプログラム

アダプトプログラムとは、市民や事業所の皆さんが一定区間の「道路の里親」になって、清掃・美化活動を行う制度です。

現在、約1,200人の「道路の里親」が活躍しています。市では、ごみ袋や軍手など活動時に必要な物品の支給やごみ袋の回収を行い、皆さんの活動を支援しています。登録は随時受け付けていますので、詳しくは問い合わせください。



アダプトくん  
市アダプトプログラム  
マスコットキャラクター

環境課リサイクル推進班

☎(93) 4946

### 有害鳥獣の捕獲を実施します

市では、農作物に被害を与える有害鳥獣の捕獲を次の期間中に行います。獣類は箱わなによる捕獲を行い、鳥類は銃器による捕獲を予定しています。

なお、銃器による捕獲の日程など詳しくは、対象区域への回覧でお知らせします。

#### ■実施予定期間

4月1日(土)～10月31日(火)

農政課土地改良班

☎(93) 4944